（別添１）

一般社団法人発明推進協会　宛

**窓口支援担当者応募申込書（広島県）**

　「窓口相談支援事業における窓口支援担当者募集要項」に記載された事項について了承の上、

下記のとおり応募いたします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　「令和４年　　月　　日現在」

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (ふりがな) |  | 写真貼付縦4㎝×横3㎝上半身(最近6カ月以内に撮影されたもの) |
| 氏　名 |  |
| 生年月日 | 西暦　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 年　　　 齢 | 　　　　歳 |  |
| 現　住　所 | 〒 |
| 電話番号等 | Tel：　　　　　　　　　　　　　　　　Fax：E-mail ｱﾄﾞﾚｽ： ※募集に関する連絡が、日中とれる電話番号及びE-mailアドレスを記載してください（可能であれば、本人以外の連絡先も合わせて記載してください）。 |
| 現職業 | 勤務先所属部署役職 |
| 直近の職業 | 勤務先所属部署役職 |
| １．企業や支援機関等における知的財産に関わる部署等の実務経験年数、および実務経験内容を具体的に記入してください。 | （実務経験年数：　　　　年） |
| ２．知財管理技能士、もしくは弁理士試験の合格者であるかを記入してください。 | 弁理士（資格保有・試験合格）知的財産管理技能士（　　級） |
| ３．募集要項の「１．事業の目的・実施体制」を踏まえ、中小企業等への支援による知財活動の促進に貢献できると思われる点について、その意欲を記載してください。 |  |
| ４．中小企業等が抱えている課題と、その解決策として、どのようなことが考えられるのかを、支援を行う立場に立って複数例記載してください。 |  |
| ５．中小企業等の経営者等との信頼関係を構築する上で、重要だと思うことを具体的に記載してください。 |  |
| ６．中小企業等の事業成長のためには、課題解決支援として、IPランドスケープや知財ビジネス評価書などを活用する能力が要件とされていますが、その能力についての自己アピールを記載してください（活用経験、実績、セミナー・研修受講、自己研鑽等）。 |  |
| ７．課題解決のためには、特許情報等分析ツールを活用し得る能力が要件とされていますが、その能力についての自己アピールを記載してください（活用経験（J-PlatPatを含む）、実績、セミナー・研修受講、自己研鑽等）。 |  |
| ８．広島県の産業の実態、地域経済状況等に精通していることをアピールできる事項を、具体例をあげてその内容を記載してください。 |  |
| ９．広島県における、中小企業等に対する支援の実務経験や支援に資する人的ネットワーク等、特にアピールできる事項を、具体例をあげてその内容を記載してください。 |  |
| １０．常勤を行うのに際し、健康面・体力面に問題がないことを記載してください。 |  |
| （任意記載事項）保有資格 | 弁理士・中小企業診断士・弁護士・知的財産管理技能士（　　級）・自動車運転免許・その他（　　　　　　） |

【本申込書に添付する書類（各1部）】

１．履歴書（市販の履歴書で可）

２．職務経歴書(別添４のフォーマットを参照：Ａ４用紙１枚程度)

３．保有する専門家資格（弁護士、弁理士（試験合格を含む）、中小企業診断士、知的財産管理技能士等）を証明する書面の写し

４．個人情報の第三者提供に関する同意書(別添５)

注：記載の際には、必要に応じて記載欄の枠を広げて記載してください。